

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 09-327983

(43)Date of publication of application : 22.12.1997

(51)Int.Cl.

B42D 1/00

A63H 33/38

(21)Application number : 08-147145

(71)Applicant : TOPPAN PRINTING CO LTD

(22)Date of filing : 10.06.1996

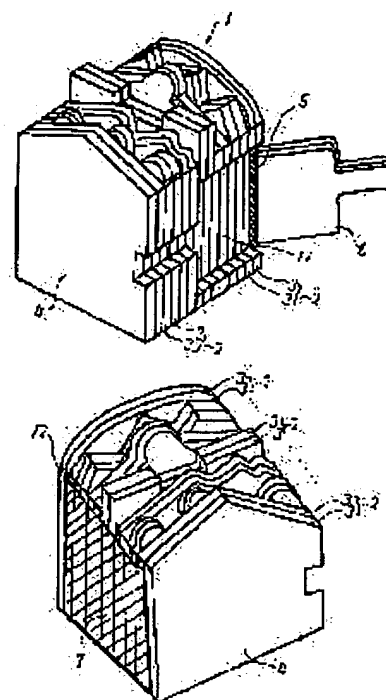
(72)Inventor : OGASAWARA MINORU

## (54) BOOK AND ITS MANUFACTURE

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To obtain a book for giving a strong impact to readers by providing two mounting sheets adjacently connected and having different shapes from one another and sheet base materials adhered to the two mounting sheets, formed with a connecting part and printed.

**SOLUTION:** Thin plate-like boards 3 are adhered to form mounting sheets 2. Sheet base materials are adhered to the surfaces of the sheets 2, and the sheets 2 are connected. A reinforcing member 7 for reinforcing its connecting part is adhered to a flat surface-like back part 12. Both the ends of the member 7 are sandwiched between the boards 3 for forming covers 4. A stopper member 6 is coupled to the one of the covers 4 of a book 1 via a stopper coupling part 5. The member 6 is engaged with a fore edge 11 of the book 1 to prevent the book from being naturally opened. With such a constitution, a novel book in which shapes of adjacent pages of the book are different and pages can be sequentially turned one by one is provided.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 07.04.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 3275710

[Date of registration] 08.02.2002

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-327983

(43) 公開日 平成9年(1997)12月22日

(51) Int. CL <sup>6</sup>	識別記号	片内整理番号	P I	技術表示箇所
B 4 2 D 1/00			B 4 2 D 1/00	B
A 6 3 H 33/38			A 6 3 H 33/38	A

審査請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平3-137145

(22) 出願日 平成8年(1996)6月10日

(71) 出願人 000003193

凸版印刷株式会社

東京都台東区台東1丁目5番1号

(72) 発明者 小笠原 実

東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印

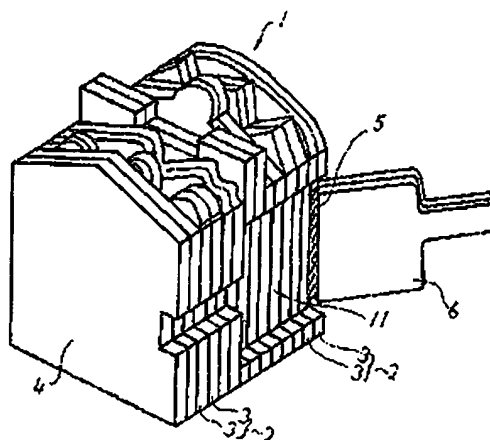
刷株式会社内

(54) 【発明の名称】 本およびその製造方法

(57) 【要約】

【課題】本であって読者に強烈なインパクトを与えることができる本およびその製造方法を提供する。

【解決手段】本発明は、薄板状基材どうしを貼着した台紙を、連接部を介して複数直接してなる本において、隣接して連接された、互いに異なる形状を有する2枚の台紙と、該2枚の台紙に貼着され、連接部を形成する印刷を施されたシート基材と、を有する本。左方薄板状基材と右方薄板状基材を接した状態で並べ、次に、並べた左右の薄板状基材に跨ってシート基材を貼着し、その後、左右の薄板状基材と貼着されたシート基材を一体として、左右の薄板状基材を異なる形状に打ち抜き基本部材打ち抜き工程と、該基本部材打ち抜き工程により製造された基本部材の左方薄板状基材と右方薄板状基材を、各々他の基本部材の薄板状基材と貼着する基本部材貼着工程と、を有する本の製造方法である。



(3)

特開平9-327983

3

4

【0006】さらに、請求項3は、前記台紙は少なくともその一辺の一部に直線部分を有し、その直線部分どうしを接続部を介して接続することで平面状背部を形成すると同時に、該平面状背部に補強部材を設けた上記のいずれかの本である。補強部材がなくても、接続部を形成する印刷を施されたシート基材により本の形態に接続されているが、前記平面状背部に補強部材を設けることにより強度が増大し耐久性が増す。

【0007】さらにまた、請求項4は、前記補強部材の少なくとも一端は、表紙となる台紙の薄板状基材どうしに挟持されている上記のいずれか一つの本である。補強部材の端部が台紙の薄板状基材どうしの間に挟持されているので、剥がれたりするトラブルがない。

【0008】また、請求項5は、左方薄板状基材と右方薄板状基材を接した状態で並べ、次に、並べた左右の薄板状基材に跨ってシート基材を貼着し、その後、左右の薄板状基材と貼着されたシート基材を一体として、左右の薄板状基材を異なる形状に打ち抜き基本部材打ち抜き工程と、該基本部材打ち抜き工程により製造された基本部材の左方薄板状基材と右方薄板状基材を、各々の基本部材の薄板状基材と貼着する基本部材貼着工程と、を有する本の製造方法である。以上の工程を有することにより、従来製造できなかった隣接する頁どうし形状が異なる本が製造可能になった。

【0009】さらに、請求項6は、前記基本部材打ち抜き工程は、第1の基本部材の左方薄板状基材と、同一形状の右方薄板状基材を有する第2の基本部材打ち抜き工程と、第1の基本部材の右方薄板状基材と、同一形状の左方薄板状基材を有する第3の基本部材打ち抜き工程とを有し、前記基本部材貼着工程は、第1の基本部材の左方薄板状基材と、同一形状の第2の基本部材の右方薄板状基材を貼着する工程と、第1の基本部材の右方薄板状基材と、同一形状の第3の基本部材の左方薄板状基材を貼着する工程と、を有する上記の本の製造方法である。これによれば、薄板状基材を2枚貼着して本の1頁ができあがり、その表と裏の形状が同じになるものである。請求項5は前記表と裏の形状が異なるものも含むものである。

【0010】さらにまた、請求項7は、前記基本部材貼着工程は、前記基本部材に貼着されたシート基材を左方薄板状基材と右方薄板状基材が接した部分でシート基材が内側になる方向に折り曲げる工程と、該折り曲げられた基本部材どうしの薄板状基材面を貼着する工程と、を有する上記の本の製造方法である。上記の製造方法に前記曲げる工程と、該折り曲げられた基本部材どうしの薄板状基材面を貼着する工程とを有することにより製造が容易になる。

【0011】また、請求項8は、前記基本部材貼着工程により背部及び薄板状露出面が形成された後、その背部の少なくとも一部に補強部材を貼着する補強部材貼着工

程と、次に、薄板状基材露出面に、表紙用基材を貼着する表紙貼着工程と、を有する上記のいずれかの本の製造方法である。これにより、補強部材の端部を表紙の間に挟持させることが可能となる。

【0012】

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態を図面を用いて詳細に説明する。図1は本発明の一実施の形態を示す斜視図である。図2は図1の裏側を表す斜視図である。薄板状基材3と薄板状基材3を貼着して台紙2とし、該台紙2の表面には図示していないシート基材9が貼着され各台紙2を連結している。その連結部を補強する補強部材7が平面状背部12に貼着されている。該補強部材7の両端部は表紙4を形成する薄板状基材3と薄板状基材3の間に挟持されている。また、本1の表紙4の一方にストッパー連結部材5を介してストッパー部材6が連結され、該ストッパー部材6は本1の小口の凹部11に嵌合し、本1が自然に開くのを防止している。

【0013】図3は本1のストッパー部材6を省略した開いた状態を示す斜視図である。以下図4～図7を用いて図3の本1の製造方法を説明する。なお、本説明では台紙2を作成するのに略同形状の薄板状基材3を用いたもので行うが、これに限定されるものではない。異なる形状の薄板状基材3を貼着して台紙2を作成し、特殊な効果を演出することも可能である。このとき薄板状基材3どうしが重ならない部分には、印刷されたシールを貼る等着色することもできる。

【0014】図4は薄板状基材3を2つ並べて置き、それらの薄板状基材3を跨いで印刷されたシート基材9を貼着し、左右異なる形状に打ち抜き基本部材打ち抜き工程を経て製造された基本部材10の下方から見た説明図である。図に向かって左側の薄板状基材3を左方薄板状基材と呼び、右側の薄板状基材3を右方薄板状基材と呼ぶ。図5は基本部材10を薄板状基材3どうしの接触部でシート基材9側に折り曲げ、その折り曲げた他の基本部材と貼着した状態を下方から見た説明図である。図のように1つの基本部材と他の基本部材の薄板状基材3を貼着することにより台紙2が作成され、シート基材9により隣接する台紙2を本の形状に接続できる。この接続部分は直線部分を形成する。

【0015】図6、図7は(イ)～(ヘ)の6種類の基本部材10をシート基材9側正面から見た図である。これらは同じ形状を持つ基本部材どうしを次々に貼着していくためのものである。ここで説明上(ロ)を第1の基本部材、(イ)を第2の基本部材、(ハ)を第3の基本部材と呼び、これらの打ち抜き工程を第1の基本部材打ち抜き工程、第2の基本部材打ち抜き工程、第3の基本部材打ち抜き工程というように呼ぶこととする。そして、(ロ)の第1の基本部材の左方薄板状基材と、同一形状の(イ)の基本部材の右方薄板状基材を貼着する工程と、(ロ)の第1の基本部材の右方薄板状基材と、同

(4)

特開平9-327983

5

一形状の(ハ)の第3の基本部材の左方薄板状基材を貼着する工程とを行い、それを順次(ニ)、(ホ)。

(ヘ)の基本部材貼着工程を経て、(図5のように貼着していくと)図3のような形状になる。(表紙となる両端部は(イ)の左側と(ヘ)の右側にあたる形状のシート基材を有する薄板状基材(表紙用基材と呼ぶ)を貼着してある。)図1のストッパー連結部材5や図2の補強部材7を貼着した後に、上記表紙部の薄板状基材(表紙用基材)を貼着することにより、ストッパー連結部材5や補強部材7を表紙部の台紙2の間に挟み込める。

【0016】図8は本1に窓部8を設けた説明図である。窓部8の位置や形状は特に限定されず任意である。これは隣の頁との関係や他の離れた頁との関連(窓から隣の絵柄が見えるや、飛び出た部分に窓を開けて離れた飛び出た部分が見える等)で設けると面白い。

【0017】図9は図3のものに一部飛び出した台紙形状を持つ本1の斜視図である。本発明の本は、各台紙を接続する部分が直線になっていればその他の上部、小口部、下部の形状はどのようなようになっていてもよい。しかし、置いたときに安定性があることが望ましい。また、本1全体で、建物、動物、静物、風景等を表す形を形成すると、置物としても使え、また幼児等にも興味を起こさせることができる。中身は通常の本のように絵及び/または文字が印刷されている。また、本の形状と関連する内容にするときに面白い。

【0018】

【実施例】以下図面を用いて本発明の実施例を説明する。

<実施例1>図1示すような本を製造した。厚さ2mmの合紙性の薄板状基材3を2枚並べて置き、それにコート紙(坪量100g/㎡)に印刷を施し、オーバープリントをコートしたシート基材9を貼着し打ち抜き、図6及び図7のような基本部材10を作成した。その後、基本部材10(イ)～(ヘ)をほぼ中央で図5の如くシート基材9側に折り曲げ、各基本部材の形状の等しい薄板状基材3どうしを貼着した。その後、図2に示すように補強部材7を直線部分を形成する平面状背部12と基本部材10(イ)の左側と基本部材10(ヘ)の右側の側面に折り曲げるように貼着し(補強部材貼着工程)。さらに、図1のストッパー部材6を厚さ2mmの合紙性の薄板状基材3に印刷し、オーバープリントをコートしたシート基材9を貼着して打ち抜いたものを2つ作り、ストッパー連結部材5を間に挟み貼着し、該ストッパー連結部材5の本1に貼着する側を基本部材10(ヘ)の側面に貼着した。その後、基本部材10(イ)と基本部材10(ヘ)と同形状の表紙用基材を2つ作り、薄板状基材露出面に貼着し表紙4を形成する(表紙貼着工程)。表紙用基材も薄板状基材3にシート基材を貼着したものであり、上記の材料で作成した。

【0019】出来上がった本1は、ブロック状で一見建

6

物の玩具のようであり、ストッパー部材6を開いて見ると、本であることがわかり、意外性のため見た人がこんな本が有るのかとびっくりするものであった。

【0020】

【発明の効果】請求項1の発明は、従来見られなかったタイプの本であり、接続された頁の形状が異なり、また、各頁が薄板状基材を2枚貼着してなるので複雑な頁の形が形成できる。これは1頁の中で厚さの異なる部分も形成できるので意外性のある本が提供できる。

10 【0021】請求項2の発明は、接続された頁の形状が異なり、各頁が同じ形状の薄板状基材を貼着してなるので、請求項1よりは形態が限定されるが、重ならない部分の着色処理等の手間がかからず、製造の効率が良い。

【0022】請求項3の発明は、平面状背部に補強部材を設けたので、本の開閉に対する耐久性が向上した。

【0023】請求項4の発明は、補強部材の端部が表紙となる台紙の薄板状基材どうしに挟持されているので、端部より剥離したりするトラブルがなくなる。

20 【0024】請求項5の発明は、このような製造方法を用いることにより請求項1の本が容易に製造可能となる。

【0025】請求項6の発明は、このような製造方法を用いることにより請求項2の本が容易に製造可能となる。

【0026】請求項7の発明は、請求項5または請求項6において、シート基材が内側になる方向に折り曲げる工程と、その折り曲げられた基本部材どうしの薄板状基材面を貼着する工程とを有するので、さらに容易に製造可能である。

30 【0027】請求項8の発明は、このような製造方法を用いることにより補強部材の端部が表紙となる台紙の薄板状基材どうしに容易に挟持される。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態を示す斜視図である。

【図2】図1の反対側を示す斜視図である。

【図3】本発明の一実施の形態を示す本を開いた状態の説明図である。

【図4】本発明の本の部品を構成する基本部材10の下方から見た説明図である。

40 【図5】折り曲げた基本部材と他の基本部材とを貼着した状態を下方から見た説明図である。

【図6】(イ)～(ハ)の3種類の基本部材10をシート基材9側正面から見た図である。

【図7】(ニ)～(ヘ)の3種類の基本部材10をシート基材9側正面から見た図である。

【図8】本発明の一実施の形態を示す斜視図である。

【図9】本発明の一実施の形態を示す斜視図である。

【符号の説明】

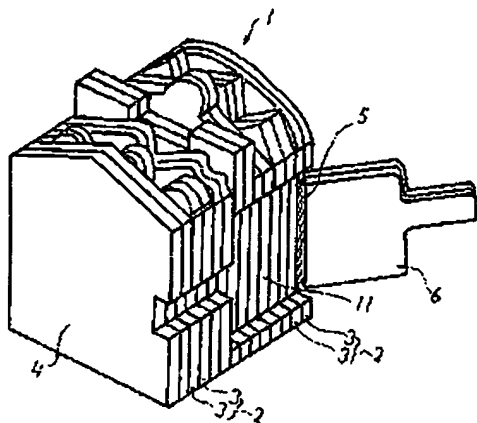
1…本 2…台紙 3…薄板状基材 4…表紙 5…ストッパー連結部材 6…ストッパー部材 7…補強部材

(5)

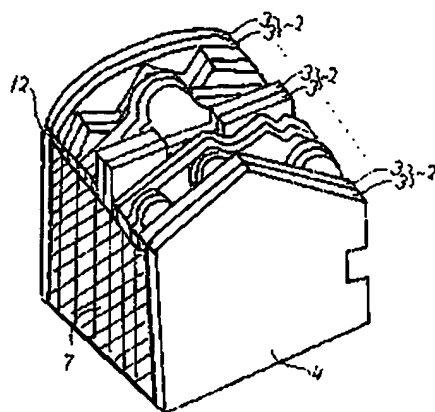
特開平9-327983

8...窓部 9...シート基材 10...基本部材 11...凹部 12...平面状背部

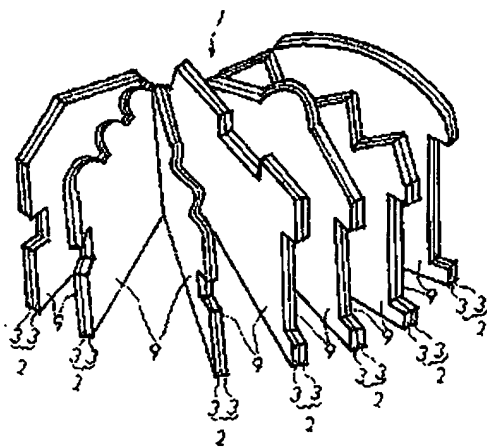
【図1】



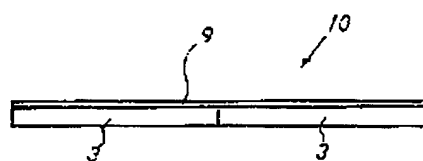
【図2】



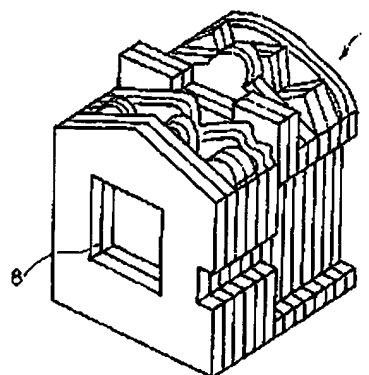
【図3】



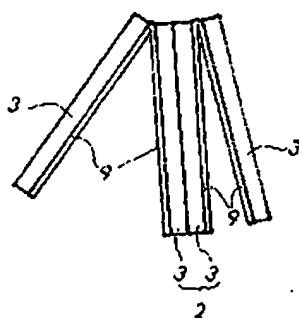
【図4】



【図8】



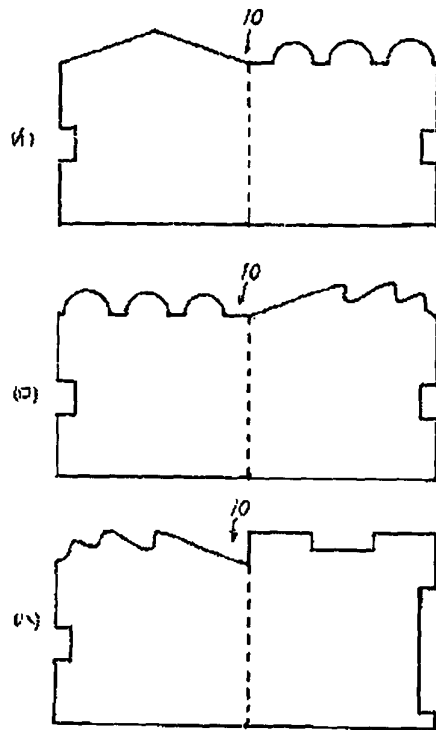
【図5】



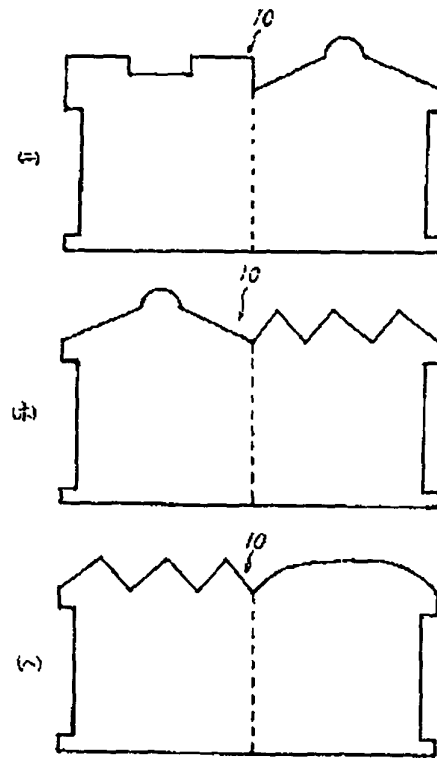
(5)

特開平9-327983

【図6】



【図7】



【図9】

